

AIR PENNY II

STUSSY VIVID GREEN

Release year : 2022
NIKE AIR PENNY II SP
Style Code : DX6933-300
資料提供 : thousanddakiaiki

かつて多くのファンを驚かせた斬新なディテールを受け継ぎ

1996年当時のスニーカーシーンを知る世代を喜ばせた1足

鮮やかなビッググリーンに染まるスウェードと表面にヘアラインのような加工を施したブラックレザー、そのアッパーを包み込むようなミッドソールが印象的なSTUSSYコラボの“AIR PENNY II”。90年代後半のNBAを知る世代であれば、非常に気になる1足だろう。ベースモデルのシグネチャーブレイヤーであるペニー・ハーダウェイは、1990年代後半のNBAで鮮烈な輝きを見せ、国内でもファンが多かったプレイヤーのひとり。特にシャキール・オニールとコンビを組んだオーランド・マジック時代のパフォーマンスは記憶に残るもので、NBA 1994-95シーズンのブレイオフで、マイケル・ジョーダン率いるシカゴ・ブルズを撃破した歴史は語り草。1994年の“AIR UP”や1997年の“AIR FOAMPOSITE ONE”など、彼がコート上で履いたバッシュに人気モデルが多いのも納得だろう。その一方で怪我に悩まされたプレイヤーであり、2007年に移籍したマイアミ・ヒートから解雇される形でNBAのキャリアを終えたのは何とも残念だ。

ペニー・ハーダウェイは「怪我さえ無ければマイケル・ジョーダンを超えていたかもしれない」と評されるプレイヤーであり、彼のシグネチャーモデルはこれまで度々復刻してきた。但し“AIR FOAMPOSITE ONE”が大ヒットした2015年前後を除き、復刻“AIR PENNY”シリーズには国内での正規販売が無いモデルが多く、ファンは値がゆい思いを積み重ねてたのである。そうしたパックストーリーがある中で、STUSSYコラボと言う話題性の高いPENNY IIが復刻されるのは2022年の締めくくりに相応しいトピックだった。湾曲したミッドソールの頂点にホワイトに“STOCKX LOGO”を描き、アウトソールのビジュアルアからSTUSSYと“PENNY”的ダブルネーム仕様のロゴが見えるギミックもファンの心線に触れるディテールだろう。オリジナルのPENNY IIは甲部分の縫め付けがタイトで決して履きやすいスニーカーでは無かったのだが、ライフスタイル向けにリデザインを受けたらしく、履き心地に対する評価も概ね好評のようである。

